

# 安芸市公共施設等個別施設計画



令和3年3月

(令和7年3月改定)

安 芸 市

## 目 次

1. 計画策定の背景及び位置づけ	・ ・ ・ ・ ・ 1
2. 計画期間	・ ・ ・ ・ ・ 2
3. 対象施設	・ ・ ・ ・ ・ 2
4. 更新費用等の将来推計	・ ・ ・ ・ ・ 4
5. 対策の優先順位の考え方	・ ・ ・ ・ ・ 5
6. 事後保全及び予防保全の取組	・ ・ ・ ・ ・ 5
7. 予防保全の取組にかかる基金積立	・ ・ ・ ・ ・ 6
8. 個別施設毎の対策方針	・ ・ ・ ・ ・ 7
9. 推進体制の整備	・ ・ ・ ・ ・

(別添)

### 個別施設カルテ

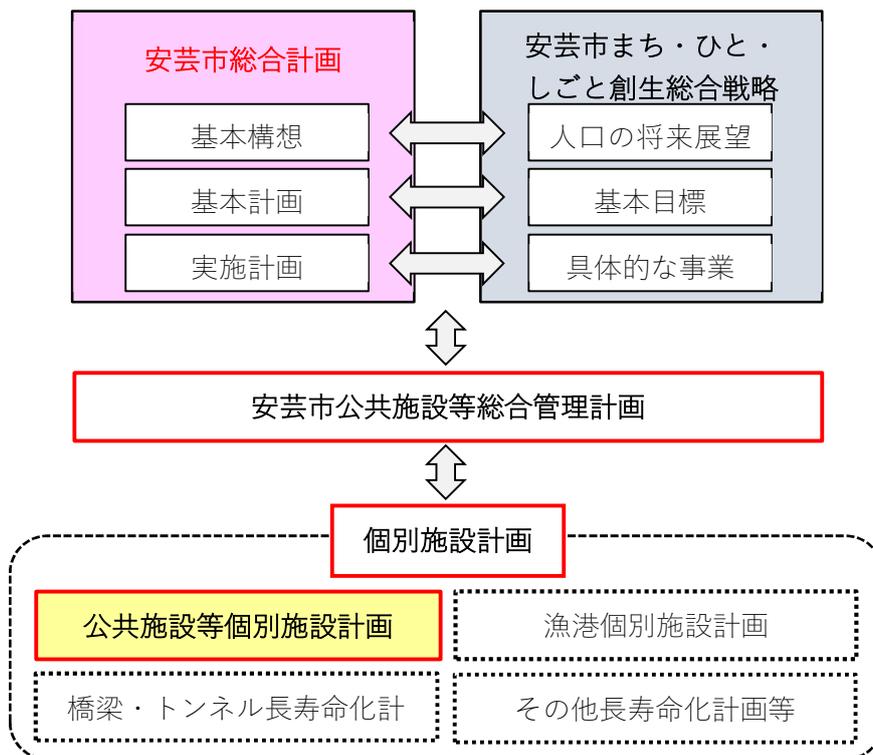
- ・ 行政系施設
- ・ 保健・福祉系施設
- ・ 環境衛生系施設
- ・ 産業系施設
- ・ 学校教育系施設
- ・ 社会教育系施設
- ・ スポーツ系施設
- ・ 市営住宅
- ・ 公園
- ・ その他施設

## 1. 計画策定の背景及び位置づけ

全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、本市においても、平成 15 年度からの財政健全化の取り組みにより普通建設事業を圧縮してきた結果、施設の更新や老朽化対策が十分にできておらず、対策が必要な施設が市内に散在しています。今後においては、厳しい財政状況が続く中、人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことも踏まえ、公共施設等全体の状況を把握し、効率的で適切な維持管理や長期的な視点をもった老朽化対策（維持、統廃合、長寿命化、除却等）を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

このような状況を踏まえ、平成 28 年 12 月に公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うための中長期的な取り組みの基本的な方針を定めた『安芸市公共施設等総合管理計画』（以下「総合管理計画」という。）を策定しました。その上で、実質的な運用に繋げていくための行動計画として『安芸市公共施設等個別施設計画』（以下「本計画」という。）を策定します。

本計画の策定にあたっては、総合管理計画に基づく中長期的な視点に立った施設配置の適正化と管理運営を行うことを念頭に施設カルテを作成しております。これと併せて、更新費用等の将来推計の状況についても、全庁的に情報共有を図ることで、更新・統廃合・長寿命化において、財政負担の平準化や縮小を推進していくこととします。



## 2. 計画期間

本計画は総合管理計画に基づく計画であるため、総合管理計画の残存期間である、令和3年度から令和8年度までの6年間の計画期間とします。

なお、計画期間中であっても状況に応じ適宜修正するものとします。

## 3. 対象施設

本市の所有する公共施設等のうち建物を対象とし、施設ごとの分類については、総合管理計画と同様の分類で整理するものとします。分類別の施設数、延床面積については以下のとおりです。

### 分類別施設一覧

大分類	中分類	小分類	令和6年度改定時		令和2年度策定時		増減	
			施設数	延床面積	施設数	延床面積	施設数	延床面積
行政系施設	庁舎	庁舎	2	6,736.61 ㎡	1	4,690.51 ㎡	1	2,046.10 ㎡
	消防施設	消防庁舎	1	3,051.38 ㎡	1	3,051.38 ㎡	0	0.00 ㎡
		分団屯所・車庫	14	1,449.54 ㎡	14	1,449.54 ㎡	0	0.00 ㎡
	その他公共施設	駅前広場	4	221.00 ㎡	4	255.40 ㎡	0	-34.40 ㎡
		墓地	1	210.34 ㎡	1	210.34 ㎡	0	0.00 ㎡
	防災施設	津波避難タワー	12	3,503.25 ㎡	10	2,709.41 ㎡	2	793.84 ㎡
保健・福祉系施設	保健福祉施設	保健福祉施設	4	2,278.13 ㎡	4	2,278.13 ㎡	0	0.00 ㎡
	高齢者福祉施設	高齢者福祉施設	2	594.39 ㎡	3	684.34 ㎡	-1	-89.95 ㎡
	児童福祉施設	保育所	9	6,967.12 ㎡	9	6,967.12 ㎡	0	0.00 ㎡
		児童センター	1	324.00 ㎡	1	324.00 ㎡	0	0.00 ㎡
環境衛生系施設	環境施設	ごみ処理施設	3	2,379.19 ㎡	3	2,379.19 ㎡	0	0.00 ㎡
		し尿処理施設	1	1,758.64 ㎡	1	1,758.64 ㎡	0	0.00 ㎡
	衛生施設	火葬場	1	949.89 ㎡	1	949.89 ㎡	0	0.00 ㎡

大分類	中分類	小分類	令和 6 年度改定時		令和 2 年度策定時		増減	
			施設数	延床面積	施設数	延床面積	施設数	延床面積
産業系施設	農林業施設	農業振興施設	3	4,641.71 ㎡	4	5,454.10 ㎡	-1	-812.39 ㎡
		林業振興施設	2	173.93 ㎡	2	173.93 ㎡	0	0.00 ㎡
	水産業施設	漁業振興施設	9	4,148.36 ㎡	9	4,148.36 ㎡	0	0.00 ㎡
	商工・観光施設	商工施設	2	2,501.79 ㎡	3	4,636.34 ㎡	-1	-2,134.55 ㎡
		観光施設	8	2,864.52 ㎡	9	3,227.59 ㎡	-1	-363.07 ㎡
学校教育系施設	学校	小学校	12	26,066.81 ㎡	12	26,066.81 ㎡	0	0.00 ㎡
		中学校	4	12,272.93 ㎡	5	12,689.80 ㎡	-1	-416.87 ㎡
		給食センター	1	1,013.80 ㎡	1	1,013.80 ㎡	0	0.00 ㎡
社会教育系施設	集会施設	公民館	15	4,740.30 ㎡	16	4,814.01 ㎡	-1	-73.71 ㎡
		集会所等	56	4,883.38 ㎡	55	4,833.38 ㎡	1	50.00 ㎡
	文化施設	市民会館	1	2,468.88 ㎡	1	2,468.88 ㎡	0	0.00 ㎡
		図書館	1	1,047.00 ㎡	1	1,047.00 ㎡	0	0.00 ㎡
		女性の家	1	726.57 ㎡	1	726.57 ㎡	0	0.00 ㎡
		市民館	3	1,069.46 ㎡	3	1,069.46 ㎡	0	0.00 ㎡
	博物館	書道美術館	1	941.44 ㎡	1	941.44 ㎡	0	0.00 ㎡
		歴史民俗資料館	1	821.38 ㎡	1	821.38 ㎡	0	0.00 ㎡
スポーツ系施設	スポーツ施設	総合運動場	1	3,883.37 ㎡	1	3,883.37 ㎡	0	0.00 ㎡
		体育館	4	5,674.99 ㎡	4	5,674.99 ㎡	0	0.00 ㎡
市営住宅	市営住宅	公営住宅	30	16,881.85 ㎡	32	16,386.49 ㎡	-2	495.36 ㎡
		改良住宅	109	22,660.57 ㎡	109	22,785.16 ㎡	0	-124.59 ㎡
公園	公園	公園内施設	16	605.43 ㎡	16	605.43 ㎡	0	0.00 ㎡
その他	その他	その他	15	23,594.61 ㎡	8	5,121.93 ㎡	7	18,472.68 ㎡

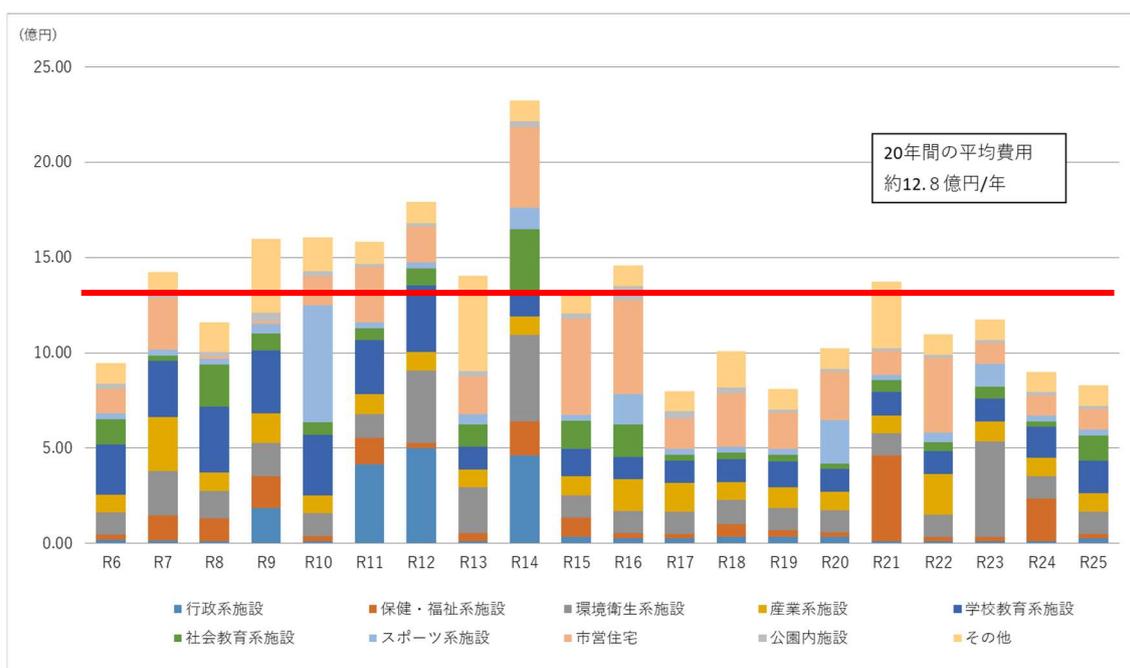
※令和5年度末固定資産台帳に基づく数値

#### 4. 更新費用等の将来推計

令和5年度末で耐用年数を経過している施設の取得価格等(注①)は約112億円であり、さらに、今後20年間で耐用年数を経過する施設の取得価格等は144億円となっています。これら施設について、耐用年数経過時に単純に取得価格等の金額で建替えを行うと仮定すると、単年度当たりの平均額は約12.8億円(注②)となります。しかしながら、過去と現在では物価も異なり、また建築価格も近年上昇が続いていることから、全ての施設を同様に更新するだけでも相当の費用になることが予想できます。更新費用等を抑えるためにも、規模を最適化させた上での施設の大規模改修や類似施設の集約化・複合化等を前提とした、個別施設毎の状況の把握・分析が必要です。

また、施設の老朽化対策にあたっては、予防保全の観点を持った適切な維持管理を継続して実施し、ライフサイクルコスト(注③)の圧縮を図ります。

#### 施設分類毎の更新費用等の推計



※令和5年度末固定資産台帳に基づく数値

注① 施設の取得価格等には建物本体の取得価格のみでなく、付帯設備等の金額も含まれます。

注② すでに耐用年数を経過している施設については、令和6年度から令和25年度までの20年間で取得価格等を均等に計上しています。

注③ 施設取得から解体までに要する費用の総額。用地取得費から設計・建設費用、管理運営費、除却解体費までの全ての費用を含みます。

## 5. 対策の優先順位の考え方

老朽化の進行状況は施設等の置かれている条件によって異なってくることから、施設管理の所管部署は日常業務の中で点検を行い、必要に応じて施設カルテを更新するとともに、本計画にも反映させます。そのうえで、施設に求められる役割、機能、重要度等を勘定し、劣化の状況や安全性、利用ニーズ、ライフサイクルコスト等について一定の判断基準を設定し、老朽化対策にかかる優先順位を判断することとします。

## 6. 事後保全及び予防保全の取組

施設管理においては、予防保全の効果が十分に期待できる築年数の浅い施設（以下、「予防保全施設」という。）と、予防保全の取組が適さない施設（以下、「事後保全施設」という。）に分類し、それぞれ対応していくこととします。

事後保全施設については、各年度で確保できる予算の範囲内で対応することとし、場合によっては修繕判定表により劣化状況や安全性を数値化し、優先順位の高いものから対応していきます。

一方で予防保全施設については、市営住宅植野団地をモデルケースとし、『一般社団法人建築保全センター 平成31年版建築物のライフサイクルコスト』を参考に各部材等の修繕・更新周期の判断基準を設定し、これを基に毎年実施する施設点検結果を考慮した予防保全対策を行うこととします。これにより、施設の利用年数を伸ばし、単年度あたりの建築及び保全コストの削減に努めます。

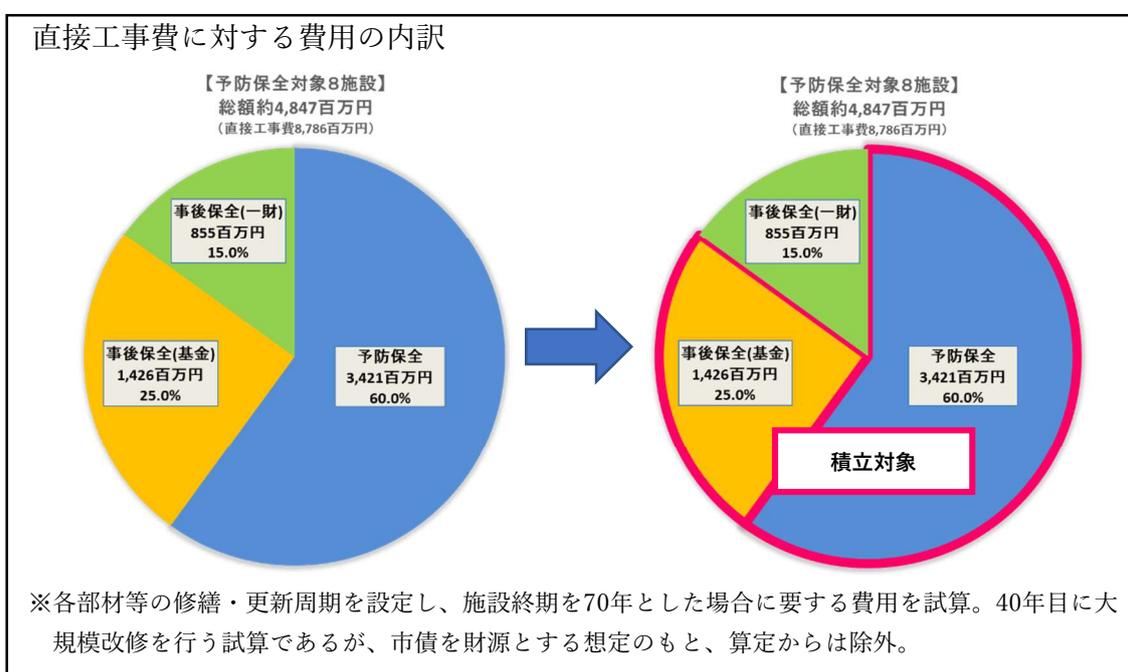
予防保全の取組の目的の一つには施設の利用年数を伸ばすことがあり、劣化や破損が躯体に影響を及ぼす部位への対応が原則ですが、それ以外のもので、事後保全対応では業務に支障をきたす可能性のある機器類や、施設の用途や立地などの特殊条件により劣化が生じる部位については、予防保全対応とします。

### 予防保全対象施設

施設分類	施設名称	建築年月日	取得価格(円)
行政系施設	庁舎	令和 5年 9月30日	3,459,490,000
	消防防災センター	平成25年 3月20日	530,753,999
保健福祉系施設	おひさま保育所	平成29年 6月 9日	621,766,800
環境衛生系施設	杜の聖苑	平成28年11月 1日	523,724,351
学校教育系施設	安芸中学校	令和 6年 2月21日	4,488,451,000
	学校給食センター	平成27年12月28日	458,407,080
市営住宅	植野団地	平成30年 7月27日	260,894,040
	桐ヶ内団地	令和 4年 5月 1日	469,288,600

## 7. 予防保全の取組に関する基金積立

予防保全の取り組みを進めていく上で必要な財源を確保していくための方策としては、施設整備基金を活用し、毎年度必要額を積立していくことで、後年度負担の平準化を図ります。積立額の考え方については、市営住宅植野団地をモデルケースとし、直接工事費を基に、対策に要する費用を試算したものをあてはめ、機械的に算出することとします。内訳として、「予防保全で対応するもの」、「事後保全対応とするが修繕・更新周期に備え基金に積立するもの」、「事後保全対応とし当年度の一般財源で対応するもの」の3つに分類し、この内、前者2分類を施設整備基金への積立対象としました。



算出の結果、現在の予防保全施設(8施設)における積立対象費用は約48億円であり、単年度積立額は約0.7億円となりました。予防保全については、施設の稼働状況や付帯設備等によって対応が必要な時期が変動することから、上記算出額を目安に積立を行い、必要なタイミングで適切な予防保全を実施できるよう努めます。

## 8. 個別施設毎の対策方針

施設分類毎の対策方針を取りまとめたものは以下のとおりです。

施設分類	対策方針
行政系施設	<p>庁舎については、令和6年1月に津波浸水区域外へ移転し供用開始。施設管理については、ライフサイクルコストの圧縮を図るため、建設時に整理した年次計画を目安とした予防保全対策を実施していきます。旧庁舎の利活用についても検討を進めており、今後は利活用に適した施設管理に努めます。</p> <p>消防防災センターについては予防保全施設としており、今後も、施設点検や定点観測等に基づく予防保全対策を実施していきます。</p> <p>消防団屯所のうち津波浸水想定区域内に位置する施設については、順次高台移転が進捗中です。移転が完了するまでは、施設機能が適切に発揮できるよう維持管理に努めます。</p> <p>その他の施設は、最適な配置や運用形態の検討を継続するとともに、施設寿命を損なうことのないよう適切な維持管理に努めます。</p>
保健・福祉系施設	<p>保育施設については、利用者の減少や津波浸水想定区域内に位置する施設もあることから、保育所全体としての統廃合の検討を進めています。その他施設についても、施設再配置の検討を行う必要がありますが、地域住民や利用者にとっては必要不可欠な施設であるため、当面の間は、地域における保健・福祉施設としての機能を発揮できるよう適切な維持管理に努めます。</p>
環境衛生系施設	<p>火葬場(杜の聖苑)については予防保全施設としており、今後も、施設点検や定点観測等に基づく予防保全対策を実施していきます。</p> <p>その他施設については、施設機能を損なうことのないように、今後も、更新等を見据えた適切な維持管理に努めます。また、機械器具類については建物より耐用年数が短いため、劣化状況や利用状況等に応じて優先順位をつけ計画的に更新していきます。</p>
産業系施設	<p>指定管理による運営方法をとっている施設が多く、それらについては、産業振興施設としての機能を発揮できるよう維持管理に努めます。直営で運営している施設については、施設の利用状況やニーズを把握し、最適な配置や運用形態の検討を継続するとともに、施設寿命を損なうことのないよう適切な維持管理に努めます。</p>

施設分類	対策方針
学校教育系施設	<p>安芸中学校と清水ヶ丘中学校については、令和6年4月に津波浸水区域外へ移転統合し、安芸中学校として供用開始。施設管理については、ライフサイクルコストの圧縮を図るため、建設時に整理した年次計画を目安とした予防保全対策を実施していきます。</p> <p>その他施設については、耐用年数を経過している施設や老朽化が著しい施設が多いですが、移転統合の検討中であることや休校中で再開の目途がない施設もあり、大規模改修には至っていません。今後も、児童・生徒数の減少等による統廃合を見据えながら維持管理を行い、最適な施設配置を検討します。</p>
社会教育系施設	<p>公民館・集会所については、地域コミュニティ活動の場として重要な役割を担っているとともに、多くの施設が発災時の避難所となっています。今後は、人口減少等を見据えた適正な配置の検討を継続するとともに 施設寿命を損なうことのないよう適切な維持管理に努めます。</p> <p>その他の施設についても、最適な配置や運用形態の検討を継続するとともに、施設寿命を損なうことのないよう適切な維持管理に努めます。</p>
スポーツ系施設	<p>各施設ともに経年劣化による老朽化が進行しており、更新等が必要となっています。発災時の避難所にもなっているため、劣化状況や利用状況等に応じた計画的な維持管理を行いながら、更新等について検討を進めていきます。</p>
市営住宅	<p>耐用年数が経過している施設は一部であり、公営住宅等長寿命化計画に基づく維持管理や、屋根や外壁等の大規模改修にも取り組んでいます。今後20年程度でほぼすべての施設の耐用年数が経過することから、今後の更新等を見据えた最適な配置を検討していきます。</p> <p>また、近年更新した住宅については予防保全施設としており、今後も、施設点検や定点観測等に基づく予防保全対策を実施していきます。</p>
公園	<p>公園内施設を快適に使用できるよう、使用状況について適切に把握し、定期的なメンテナンスを行うとともに、バリアフリー化などの利便性向上にも取り組んでいます。今後更新する際には最適な配置を検討します。</p>
その他施設	<p>その他施設は、当初の利用目的を達成し、現在は使用していない、又は民間等に貸付している施設です。今後の利活用を考慮した維持管理を行うとともに、利活用が見込めない施設については除却を検討します。</p>

左記の対策方針については、個別施設毎の具体的な老朽化対策の課題を網羅したものではなく、あくまで全施設分類を通して俯瞰的な視点により取りまとめたものです。今後、施設カルテの更新を踏まえ、総合管理計画及び本計画を深化させていくことで、市全体としての公共施設等の最適な配置の実現に繋がっていきます。

その上での、今後の老朽化対策における基本的な考え方は以下のとおりです。

老朽化対策の考え方	内容
【維持管理】 事後保全による維持管理を行う施設	継続して使用する施設であり、日常業務の中で点検を実施し、事後保全による修繕等を行う。
【更新等】 大規模改修・建替え・複合化・集約化等を行う施設	老朽化による大規模改修や建替え、利用者の減少等による施設の複合化や集約化等を行う。
【利活用等】 利活用等の検討を行う施設	利用実態を把握の上、用途変更や民間での利活用の検討を行う。
【譲渡等】 売却や譲渡等の検討を行う施設	行政目的での使用が見込めないため、地元や利活用できる団体等への売却・譲渡を行う。
【除却等】 除却等の検討を行う施設	未使用または使用頻度の少ない施設で、他の施設や空きスペース等で代替可能であるため、除却や用途廃止を行う。
【長寿命化対策】 長寿命化対策を行う施設	予防保全対象施設ではないが、長寿命化計画を策定し、長寿命化対策を行う。

## 9. 推進体制の整備

- ・本計画に基づく取り組みを全庁的に推進するため、保有施設や進行管理等を企画調整課財政係で一元管理し、情報の共有化や連携を図ります。
- ・毎年度固定資産台帳の更新にあわせて各施設所管課と現状分析を目的にヒアリングを実施し、管理・運営体制に関して不断の見直しに努めます。
- ・公共施設等総合管理計画等上位計画との整合性を図りながら適宜見直しを行うことで、個別施設計画を深化させていきます。

# 行政系施設個別施設カルテ

## 施設一覧

1	庁舎
2	矢ノ丸出張所
3	安芸市防災センター
4	安芸市消防団安芸分団屯所
5	安芸市消防団中央分団屯所
6	安芸市消防団穴内分団屯所
7	安芸市消防団伊尾木分団屯所
8	安芸市消防団伊尾木分団下山班屯所
9	安芸市消防団川北分団屯所
10	安芸市消防団川北分団江川班屯所
11	安芸市消防団東川分団屯所
12	安芸市消防団東川分団奈比賀屯所
13	安芸市消防団畑山分団屯所
14	安芸市消防団井ノ口分団屯所
15	安芸市消防団土居分団屯所
16	安芸市消防団赤野分団屯所
17	寿町水防倉庫
18	赤野駅前広場
19	穴内駅前広場
20	伊尾木駅前広場
21	下山駅前広場
22	共同納骨堂
23	津波避難タワー1号
24	津波避難タワー2号
25	津波避難タワー3号
26	津波避難タワー4号
27	津波避難タワー5号
28	津波避難タワー6号
29	津波避難タワー7号
30	津波避難タワー8号
31	津波避難タワー9号
32	津波避難タワー10号
33	津波避難タワー11号
34	津波避難タワー12号

NO	1	施設名称	庁舎
担当部課係	財産管理課	財産係	作成
			令和7年4月
			更新

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	庁舎	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市土居82番地1								
土地	敷地面積	15,334.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	3,247.91 m <sup>2</sup>		取得価格	3,459,490,000 円				
	延床面積	6,646.66 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	289 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済	○	○	○	○	○	有	4	○
	計画中								

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
新庁舎棟	RC造一部S造3階建 (免震)	5,912.00	2023/9/30	3,081,810,000
倉庫棟	S造 1階建	580.00	2023/9/30	178,920,000
車いす等用駐車場	S造		2023/9/30	21,610,000

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市事務所設置条例
設置目的・役割	行政事務を執行するための事務所、各種行政サービスの提供拠点及び発災時の災害対応拠点
防災上の位置づけ	災害対策本部
	その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施個所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	竣工後1年点検で明らかとなった補修箇所の対応（施工業者による補修）
今後の方針	施設の適切な維持管理とライフサイクルコストの圧縮を図るため、予防保全の観点から建設時に整理した「建築物等の利用に関する説明書」による年次計画に基づき、設備機器の点検保守や部品交換、木材保護、清掃などを的確に実施する。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	2	施設名称	矢ノ丸出張所	
担当部課係	財産管理課	財産係	作成	令和3年3月 更新 令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	庁舎	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市矢ノ丸1丁目4番40号(旧庁舎敷地内)								
土地	敷地面積	- m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	89.95 m <sup>2</sup>		取得価格	22,136,766 円				
	延床面積	89.95 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営		委託期間	自		至			
指定管理者等			駐車場台数	15 台					
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済	○					有		2
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
矢ノ丸出張所	RC構造 1階建	89.95	2000/3/24	22,136,766

2. 施設の概要

設置条例	安芸市出張所設置条例
設置目的・役割	新庁舎へ移転後、市街地で各種証明書の交付が受けられる行政窓口
防災上の位置づけ	その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	建築後20年が経過し、庇回りに劣化が見られるが、その他建物自体に目立った劣化は見られない。 令和6年4月の出張所開設に合わせ、旧市役所西庁舎のトイレを使用しているが、多目的トイレを備えていないため、車いす利用者などのトイレ利用に制限が生じている。
今後の方針	当面は出張所として使用するが、跡地活用計画が決定次第、建物の存続を含め検討を要する。 【本施設が地域包括支援センターの用途外利用として出張所を置いているため、利用用途が変更となる、また取壊しとなる場合は、包括支援センター所管課から県への報告を要する】

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

外観	外観	箇所名
		写真

NO	3	施設名称	安芸市防災センター			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	消防庁舎	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市西浜190-1								
土地	敷地面積	4,864.61 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	1,023.61 m <sup>2</sup>		取得価格	530,753,999 円				
	延床面積	3,051.38 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	120 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済	○	○	○	○	○	有	1	
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市防災センター	鉄筋コンクリート/鉄骨	2,721.68	2013/3/20	530,753,999
〃 訓練主塔	鉄骨	219.80	2013/3/20	上記価格含
〃 訓練副塔	鉄骨	109.90	2013/3/20	上記価格含

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市防災センター条例		
設置目的・役割	防災に関する知識の普及及び意識の高揚を図るとともに、災害発生時における災害対策拠点		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	安芸市消防本部/各種研修及び会議室

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
		1,100	1,450	1,440	1,500	1,000	1,000	1,200	1,350

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			消防指令台	下水道接続	庁舎1階		訓練棟
実施内容			情報系部分改修	下水ます撤去	漏水工事		漏水
費用			16,632	1,067	1,485		1,100

### (2) 管理上の課題

課題	経年による劣化が見受けられる
今後の方針	予防保全を含め、計画的な修繕が必要である。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	4	施設名称	安芸市消防団安芸分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市矢ノ丸3丁目1-32							
土地	敷地面積	197.72 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	111.86 m <sup>2</sup>		取得価格	16,389,600 円			
	延床面積	161.56 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団安芸分団屯所	鉄骨造	161.56	1985/3/22	16,389,600

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、安芸市街地の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所移転先用地が決定し、高台移転事業進捗中である。跡地活用についての協議が必要となる。
今後の方針	各関係機関と協議を行い、跡地活用について方向性を決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	5	施設名称	安芸市消防団中央分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市千歳町1-1 (土地台帳 千歳町2128番地50)							
土地	敷地面積	193.30 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	64.56 m <sup>2</sup>		取得価格	15,002,980 円			
	延床面積	129.12 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	4 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団中央分団屯所	鉄骨造	129.12	1997/1/31	15,002,980

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則	
設置目的・役割	各種災害時、安芸市街地の防災活動拠点	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所高台移転事業進捗中である。跡地活用について協議が必要である。
今後の方針	各関係機関と協議を行い、跡地活用について方向性を決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	6	施設名称	安芸市消防団穴内分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市穴内乙1479番地							
土地	敷地面積	363.88 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	83.65 m <sup>2</sup>		取得価格	18,888,850 円			
	延床面積	147.40 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	5 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団穴内分団屯所	鉄骨造	127.50	1998/12/3	17,888,850
車庫	木造	19.90	1984/2/25	1,000,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、穴内地区の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所高台移転事業進捗中である。跡地活用について協議が必要である。
今後の方針	各関係機関と協議を行い、跡地活用について方向性を決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	7	施設名称	安芸市消防団伊尾木分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市伊尾木195-1							
土地	敷地面積	1,184.02 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	42.00 m <sup>2</sup>		取得価格	6,900,000 円			
	延床面積	84.00 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	10 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団伊尾木分団屯所	鉄骨造	84.00	1986/2/18	6,900,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、伊尾木地区の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所高台移転事業進捗中である。跡地活用について協議が必要である。
今後の方針	各関係機関と協議を行い、跡地活用について方向性を決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	8	施設名称	安芸市消防団伊尾木分団下山班屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市下山字源七560-イ								
土地	敷地面積	150.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	43.88 m <sup>2</sup>		取得価格	12,443,760 円				
	延床面積	43.88 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	5 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団伊尾木分団 下山班屯所	木造	43.88	2018/3/28	12,443,760

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、下山地区の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現状、特になし。
今後の方針	今後についても、計画的な維持管理に努める。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	9	施設名称	安芸市消防団川北分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市川北甲843								
土地	敷地面積	433.26 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	49.13 m <sup>2</sup>		取得価格	8,613,890 円				
	延床面積	98.26 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	10 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団川北分団屯所	鉄骨造	98.26	1990/3/20	8,613,890

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、川北地区の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所高台移転事業進捗中である。跡地活用について協議が必要である。
今後の方針	各関係機関と協議を行い、跡地活用について方向性を決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	10	施設名称	安芸市消防団川北分団江川班屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市川北乙548番地1							
土地	敷地面積	76.58 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	42.30 m <sup>2</sup>		取得価格	4,000,000 円			
	延床面積	42.30 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済							
	計画中							

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団川北分団 江川班屯所	木造	42.30	1987/3/26	4,000,000

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、江川地区の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

#### (2) 管理上の課題

課題	現状、特になし。
今後の方針	今後についても、計画的な維持管理に努める。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	11	施設名称	安芸市消防団東川分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市入河内588番地1								
土地	敷地面積	793.31 m <sup>2</sup>		うち借地面積			m <sup>2</sup>		
				借地料			円/年		
建物	建築面積	63.75 m <sup>2</sup>		取得価格			21,062,500 円		
	延床面積	127.50 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	5 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団東川分団屯所	鉄骨造	127.50	1998/1/31	21,062,500

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則	
設置目的・役割	各種災害時、東川地区の防災活動拠点	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現状、特になし。
今後の方針	今後についても、計画的な維持管理に努める。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	12	施設名称	安芸市消防団東川分団奈比賀屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市奈比賀字立屋式710-口								
土地	敷地面積	56.70 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	23.18 m <sup>2</sup>		取得価格	1,200,000 円				
	延床面積	23.18 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済						無		
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団東川分団 奈比賀屯所	木造	23.18	1987/11/11	1,200,000

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	車庫兼資材置場		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	団員専用の駐車場がないため、隣接する公民館の駐車場を利用している。
今後の方針	今後についても、計画的な維持管理に努める。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	13	施設名称	安芸市消防団畑山分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市栃ノ木54番地1								
土地	敷地面積	130.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積			m <sup>2</sup>		
				借地料			円/年		
建物	建築面積	63.75 m <sup>2</sup>		取得価格	20,611,500 円				
	延床面積	127.50 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	3 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団畑山分団屯所	鉄骨造	127.50	2000/1/4	20,611,500

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則	
設置目的・役割	各種災害時、畑山地区の防災活動拠点	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現状、特になし。
今後の方針	今後についても、計画的な維持管理に努める。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	14	施設名称	安芸市消防団井ノ口分団屯所						
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市井ノ口甲2566-1								
土地	敷地面積	249.41 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	63.75 m <sup>2</sup>			取得価格	23,728,950 円			
	延床面積	127.50 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	5 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団井ノ口分団屯所	鉄骨造	127.50	2000/11/28	23,728,950

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、井ノ口地区の防災活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現状、特になし。
今後の方針	今後についても、計画的な維持管理に努める。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	15	施設名称	安芸市消防団土居分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市土居659番地1								
土地	敷地面積	167.52 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	46.37 m <sup>2</sup>		取得価格	11,038,000 円				
	延床面積	92.74 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	5 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団土居分団屯所	木造	92.74	1989/3/31	11,038,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、土居地区の活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所高台移転事業進捗中である。跡地活用について協議が必要である。
今後の方針	各関係機関と協議を行い、跡地活用について方向性を決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	16	施設名称	安芸市消防団赤野分団屯所			
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市赤野甲3073-1-2							
土地	敷地面積	214.75 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	106.60 m <sup>2</sup>		取得価格	16,583,600 円			
	延床面積	163.60 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市消防団赤野分団屯所	鉄骨造	121.60	2006/3/10	14,313,600
資材置き場	鉄骨造	42.00	1983/2/24	2,270,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市消防団組織等に関する規則		
設置目的・役割	各種災害時、赤野地区の活動拠点		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	屯所自体には大きな問題は見られないが、資材置き場の倉庫正面のシャッターが塩害により腐食し、施錠もできない状況にあるため、防犯上の問題あり。
今後の方針	課題については適切に対応し、今後についても維持管理に努める。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	17	施設名称	寿町水防倉庫					
担当部課係	消防課	総務係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	分団屯所・車庫	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市寿町1989-7								
土地	敷地面積	201.04 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	81.00 m <sup>2</sup>			取得価格	3,390,000 円			
	延床面積	81.00 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	未			耐震対策	未			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
寿町水防倉庫	鉄骨造	81.00	1980/12/20	3,390,000

2. 施設の概要

設置条例	
設置目的・役割	消防本部及び消防団が、風水害時に使用する資材等を保管する施設
防災上の位置づけ	その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	設置場所が海岸に面していることから、台風等による越波や津波災害時には、同施設を使用できない。また塩害等による腐食が各所に見受けられる。
今後の方針	現状では施設の有効活用ができておらず老朽化も進んでいるため、除却を含めた検討を行う。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	18	施設名称	赤野駅前広場	
担当部課係	財産管理課	財産係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	駅前広場	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市赤野字外浜田乙2933-210								
土地	敷地面積	683.32 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	46.70 m <sup>2</sup>		取得価格	25,519,120 円				
	延床面積	46.70 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	委託		委託期間	自	R6.4.1	至	R7.3.31		
指定管理者等			駐車場台数	3 台					
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済	○		○		○	有		1
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
待合所	アルミ製平屋建	6.10	2023/2/28	2,061,233
便所	木造銅板葺平家建	40.60	2002/3/26	20,696,970
駐輪場	アルミ製平屋建		2023/2/28	1,064,117

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市駅前広場条例	
設置目的・役割	土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の利便性の向上を図り、利用者の増進に努めるとともに地域の交流を促進する	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			男性・女性便所			待合所・駐輪場	
実施内容			洋式化 温水洗浄便座			津波避難タワー建設 に伴う改修	
費用			424			3,125	

### (2) 管理上の課題

課題	施設の整備から20年経過し、木部外壁、設備の老朽化が進んでいる。バリアフリー化のため、オストメイト等の新たな設備の導入が必要である。表示看板・キャラクターの色あせ有り。(R4年度の津波避難タワー建設に伴い、待合所、駐輪場は改修)
今後の方針	施設の利便性向上及び長寿命化のため、計画的に設備等の更新や改修を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	19	施設名称	穴内駅前広場						
担当部課係	財産管理課	財産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	駅前広場	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市穴内字金山228、229-1							
土地	敷地面積	394.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	55.50 m <sup>2</sup>		取得価格	38,422,650 円			
	延床面積	55.50 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	委託			委託期間	自 R6.4.1	至 R7.3.31		
指定管理者等				駐車場台数	4 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○		○	無	
計画中							無	

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
待合室	木造銅板葺平家建	20.70	2002/3/26	4,058,901
便所	木造銅板葺平家建	34.80	2002/3/26	26,947,526
駐輪場	鉄骨造銅板葺平家建		2002/3/26	5,719,423

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市駅前広場条例
設置目的・役割	土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の利便性の向上を図り、利用者の増進に努めるとともに地域の交流を促進する
防災上の位置づけ	その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施個所		男性・女性便所					
実施内容		洋式化 温水洗浄便座					
費用		551					

### (2) 管理上の課題

課題	施設の整備から約20年経過し、木部外壁、設備の老朽化が進んでいる。バリアフリー化のため、オストメイト等の新たな設備の導入が必要である。表示看板・キャラクターの色あせ有り。
今後の方針	施設の利便性向上及び長寿命化のため、計画的に設備等の更新や改修を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	20	施設名称	伊尾木駅前広場			
担当部課係	財産管理課	財産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	駅前広場	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木字ホウノスカ552-13、554-1、556-16								
土地	敷地面積	195.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	61.20 m <sup>2</sup>		取得価格	35,119,350 円				
	延床面積	61.20 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	委託			委託期間	自 R6.4.1	至 R7.3.31			
指定管理者等				駐車場台数	2 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済	○		○		○	無		
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
待合所	木造銅板葺平家建	26.40	2002/3/26	3,478,251
便所	木造銅板葺平家建	34.80	2002/3/26	26,725,167
駐輪場	鉄骨造銅板葺平家建		2002/3/26	3,015,432

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市駅前広場条例	
設置目的・役割	土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の利便性の向上を図り、利用者の増進に努めるとともに地域の交流を促進する	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所		男性・女性便所				建物一式	
実施内容		洋式化 温水洗浄便座				木部塗装	
費用		551				1,276	

### (2) 管理上の課題

課題	令和4年度に建物一式の木部塗装を行い施設の長寿命化を行った。便所のバリアフリー化のため、オストメイト等の新たな設備の導入が必要である。便所屋上部分の形状からなる水だまりの影響で電気設備に不具合が生じているため、屋根対策が必要である。また、駐車場及び駐輪場部分が未舗装である。
今後の方針	施設の利便性向上及び長寿命化のため、計画的に設備等の更新や改修を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	21	施設名称	下山駅前広場	
担当部課係	財産管理課	財産係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	駅前広場	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市下山字ヤブ田436-1、437-1								
土地	敷地面積	254.62 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	57.60 m <sup>2</sup>		取得価格	32,015,550 円				
	延床面積	57.60 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	委託		委託期間	自	R6.4.1	至	R7.3.31		
指定管理者等			駐車場台数	3 台					
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済	○		○		○	無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
待合所	木造銅板葺平家建	22.80	2002/3/26	2,629,494
便所	木造銅板葺平家建	34.80	2002/3/26	24,328,206
駐輪場	鉄骨造銅板葺平家建		2002/3/26	2,938,950

2. 施設の概要

設置条例	安芸市駅前広場条例	
設置目的・役割	土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線の利便性の向上を図り、利用者の増進に努めるとともに地域の交流を促進する	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			男性・女性便所				
実施内容			洋式化 温水洗浄便座				
費用			688				

(2) 管理上の課題

課題	施設の整備から約20年経過し、設備の老朽化が進んでいる。バリアフリー化のため、オストメイト等の新たな設備の導入が必要である。便所屋上部分の形状からなる水だまりの影響で電気設備に不具合が生じているため、屋根対策が必要である。
今後の方針	施設の利便性向上及び長寿命化のため、計画的に設備等の更新や改修を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	22	施設名称	共同納骨堂					
担当部課係	財産管理課	財産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	墓地	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市西浜3044、3045								
土地	敷地面積	650.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	210.34 m <sup>2</sup>		取得価格	13,000,000 円				
	延床面積	210.34 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	未		耐震対策	未				
管理状況	委託			委託期間	自	R6.4.1	至	R7.3.31	
指定管理者等				駐車場台数	3 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
納骨堂	R C陸屋根平家建	210.34	1972/2/20	13,000,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市立共同納骨堂設置条例		
設置目的・役割	市民の生活環境の改善を図る目的		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	施設整備から約50年経過し、老朽化が著しく、施設を存続させるためには大規模改修等を行わなければならない。
今後の方針	施設の長寿命化のため、耐震診断を行い、改修を行う。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	23	施設名称	津波避難タワー1号			
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要  
(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市港町一丁目674番地10							
土地	敷地面積	256.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	256.00 m <sup>2</sup>		取得価格	88,407,686 円			
	延床面積	256.00 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場合数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー1号	鉄骨造	256.00	2014/1/31	88,407,686

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	経年劣化により修繕等が必要になってくる場面が想定される。また、令和元年度には、避難誘導照明の不点灯が生じ、修繕を行った。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	24	施設名称	津波避難タワー2号	
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月 更新 令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市矢ノ丸3丁目11番地							
土地	敷地面積	430.82 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	430.82 m <sup>2</sup>		取得価格	105,613,548 円			
	延床面積	430.82 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場合数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー2号	鉄筋コンクリート造	430.82	2014/5/28	105,613,548

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	25	施設名称	津波避難タワー3号			
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要  
(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市本町5丁目2200番地1								
土地	敷地面積	431.52 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	431.52 m <sup>2</sup>		取得価格	133,120,115 円				
	延床面積	431.52 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場合数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済	○		○			無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー3号	鉄筋コンクリート	431.52	2015/3/31	133,120,115

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	26	施設名称	津波避難タワー 4号	
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月 更新 令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市土居1885番地1							
土地	敷地面積	275.65 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	275.65 m <sup>2</sup>		取得価格	122,472,000 円			
	延床面積	275.65 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー3号	鉄筋コンクリート造	275.65	2016/3/30	122,472,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	27	施設名称	津波避難タワー5号			
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市川北甲2043番地1							
土地	敷地面積	142.58 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	142.58 m <sup>2</sup>		取得価格	196,163,640 円			
	延床面積	142.58 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー5号	鉄骨造	142.58	2016/2/29	196,163,640

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

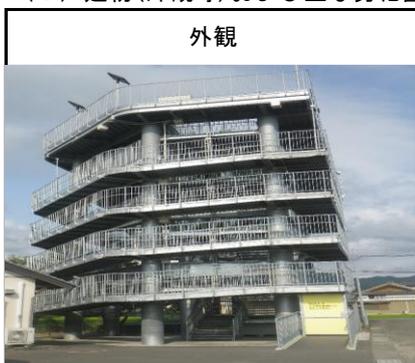
(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	28	施設名称	津波避難タワー 6号	
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月 更新 令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市川北甲1451番地10							
土地	敷地面積	295.84 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	295.84 m <sup>2</sup>		取得価格	268,079,760 円			
	延床面積	295.84 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー7号	鉄骨造	295.84	2016/11/7	268,079,760

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

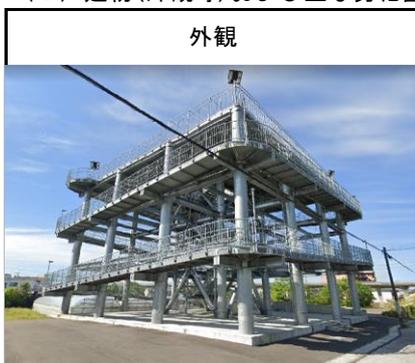
(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	29	施設名称	津波避難タワー7号	
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月 更新 令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市川北甲7102番地3							
土地	敷地面積	169.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	169.00 m <sup>2</sup>		取得価格	238,134,600 円			
	延床面積	169.00 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー9号	鉄骨造	169.00	2017/8/18	238,134,600

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

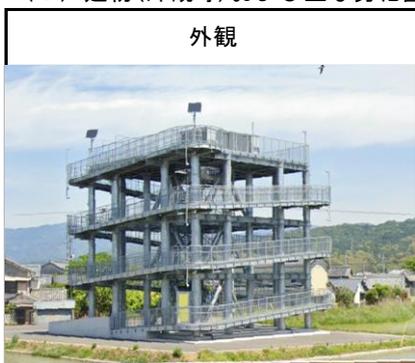
(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	30	施設名称	津波避難タワー 8号	
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月 更新 令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市伊尾木493番地15							
土地	敷地面積	295.20 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	295.20 m <sup>2</sup>		取得価格	222,832,080 円			
	延床面積	295.20 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場合数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー8号	鉄骨造	295.20	2016/12/7	222,832,080

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	31	施設名称	津波避難タワー9号					
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木267番地1								
土地	敷地面積	211.20 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	211.20 m <sup>2</sup>		取得価格	207,807,120 円				
	延床面積	211.20 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済	○		○			無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー6号	鉄骨造	211.20	2016/3/25	207,807,120

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	32	施設名称	津波避難タワー10号			
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市伊尾木3718番地19							
土地	敷地面積	201.60 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	201.60 m <sup>2</sup>		取得価格	197,889,480 円			
	延床面積	201.60 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			無	
計画中							無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー10号	鉄骨造	201.60	2017/10/11	197,889,480

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

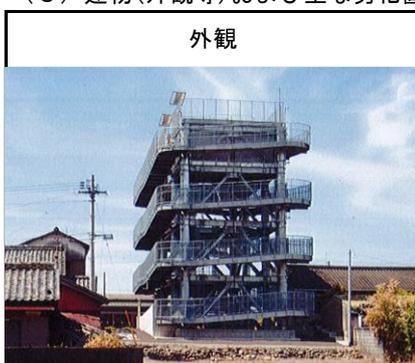
(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、今後避難誘導照明のバッテリー等小さな不具合がでてくることが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	33	施設名称	津波避難タワー11号			
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和7年4月	更新	

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市赤野乙2933番地210								
土地	敷地面積	689.36 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	176.80 m <sup>2</sup>		取得価格	235,022,779 円				
	延床面積	344.80 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済	○							
	計画中								

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー11号	鉄筋コンクリート造	334.80	2023/3/10	235,022,779

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	令和5年築のため、現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、避難誘導照明のバッテリーやコンクリート壁等に小さな不具合がでてくるのが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	34	施設名称	津波避難タワー12号			
担当部課係	危機管理課	危機管理係	作成	令和7年4月	更新	

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	行政系施設	小分類	津波避難タワー	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市寿町1565番地2							
土地	敷地面積	524.92 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	235.06		取得価格	201,294,161 円			
	延床面積	449.04						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○						無	
計画中								

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
津波避難タワー12号	鉄筋コンクリート造	449.04	2023/2/1	201,294,161

2. 施設の概要

設置条例	安芸市津波避難タワー条例		
設置目的・役割	地震発生時に津波から避難するために設置		
防災上の位置づけ	指定緊急避難場所	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	令和5年築のため、現在のところ主だった不具合等はないが、建設から年数が経つにつれて、避難誘導照明のバッテリーやコンクリート壁等に小さな不具合がでてくるのが想定される。
今後の方針	発災時には重要な緊急避難場所になることから、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



## 保健・福祉系施設個別施設カルテ

### 施設一覧

1	寿老人憩の家
2	高齢者活動センター・老人憩の家
3	安芸市健康ふれあいセンター
4	安芸市元気農園トイレ
5	デイサービスセンター「はまちどり」
6	安芸市介護予防拠点施設「すみれ」
7	安芸おひさま保育所
8	伊尾木保育所
9	川北保育所
10	土居保育所
11	井ノ口保育所
12	穴内保育所
13	赤野保育所
14	矢ノ丸保育園（幼児棟）
15	矢ノ丸保育園（乳児棟）
16	児童センター

NO	1	施設名称	安芸市寿老人憩の家			
担当部課係	健康介護課	健康ふれあい係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保健福祉施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市本町5丁目17番2号							
土地	敷地面積			㎡	うち借地面積			
				㎡	借地料	円/年		
建物	建築面積	90.33		㎡	取得価格	7,380,000 円		
	延床面積	90.33		㎡				
	耐震診断	未			耐震対策	未		
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
寿老人憩の家	木造平屋建	90.33	1978/3/30	7,380,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市老人憩の家条例	
設置目的・役割	老人の教養の向上と健康の増進を図る	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(1) これまでの主な改修内容

課題	施設建築後40年以上が経過しており、経年劣化が進んでいる。直営管理ではあるが、出入口の鍵の開閉は市民館にお願いしている。
今後の方針	利用状況を精査し、管理の移管や廃止を含めた検討を行う。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	2	施設名称	安芸市高齢者活動センター・老人憩の家				
担当部課係	健康介護課	健康ふれあい係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月	

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保健福祉施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市寿町2番8号								
土地	敷地面積	702.38 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	m <sup>2</sup>		取得価格	40,240,000 円				
	延床面積	270.18 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31			
指定管理者等	一般社団法人 安芸市シルバー人材センター			駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済			○			無		100
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
高齢者活動センター・老人憩の家	RC2階建	270.18	1987/3/31	40,240,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市老人憩の家条例		
設置目的・役割	老人の教養の向上と健康の増進を図る		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(1) これまでの主な改修内容

課題	供用開始から30年以上が経過しており、備品類（机、棚類）や内装（床材、建具等）、外装（雨樋、フェンス等）の経年劣化が進んでいるが、施設の利用に大きな影響を及ぼすものではないため、要所々々で備品等の更新や小規模改修を実施していく必要がある。
今後の方針	老人クラブや地域の高齢者活動団体等から一定の需要があるため、今後も活用していく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

建物外観	劣化箇所（建物南西通路）	箇所名
		写真

NO	3	施設名称	安芸市健康ふれあいセンター「元気館」			
担当部課係	健康介護課	健康ふれあい係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保健福祉施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市寿町1番7号								
土地	敷地面積	9,118.04 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	1,887.14 m <sup>2</sup>		取得価格	613,092,000 円				
	延床面積	1,914.01 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自	至			
指定管理者等				駐車場台数	100 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済	○	○	○	○	○	有	4	
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市健康ふれあいセンター	RC2階建	1,914.01	1999/2/28	613,092,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市健康ふれあいセンター条例		
設置目的・役割	市民の日常生活に密着した保健サービスを実施し、市民の健康づくりに寄与する		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	投票所

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	47,287	47,157	46,783	27,199	17,627	21,432	11,987	17,061	29,567

4. 対策費用

(1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所	全般	全般	全般	全般	全般	全般	全般
実施内容	修繕・改修	修繕・改修	修繕・改修	修繕・改修	修繕・改修	修繕・改修	修繕・改修
費用	1,613	4,000	2,665	3,203	58,079	3,395	6,317

(1) これまでの主な改修内容

課題	供用開始から25年が経過、本館、元気風呂ともに施設設備の老朽化が進み、近年においては多額の改修費用を予算計上している状態。また、当施設は津波浸水区域内に所在することもあり、施設の長寿命化や代替施設の検討等、今後の当施設の運用について、検討する時期にある。
今後の方針	本館は健康診断会場等として利用する必要があるため、適切な維持管理を行っていくとともに改修箇所の整理を行っていく。元気風呂については修繕・改修箇所が数多あることから、当面は適切な維持管理を行っていくものの、利用状況を精査し、廃止も視野に入れた運用を検討していく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

建物外観(本館)	建物外観(元気風呂)	箇所名
		写真

NO	4	施設名称	安芸市元気農園トイレ				
担当部課係	健康介護課	健康ふれあい係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月	

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保健福祉施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市伊尾木字元ノ尾3464番2							
土地	敷地面積			㎡	うち借地面積			
				㎡	借地料	円/年		
建物	建築面積	3.61		㎡	取得価格	1,428,000 円		
	延床面積	3.61		㎡				
	耐震診断	不要			耐震対策	不要		
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市元気農園トイレ	木造平屋建	3.61	2001/2/19	1,428,000

2. 施設の概要

設置条例			
設置目的・役割	元気農園利用者を対象とした公衆便所		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な対策内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(1) これまでの主な改修内容

課題	現在、元気農園は高知安芸ライオンズクラブが事実上、維持管理している状態となっており、利用者も当団体の関係者のみとなっている。
今後の方針	高知安芸ライオンズクラブへの用途廃止による譲渡を検討していく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

建物外観	箇所名	箇所名
	写真	写真

NO	5	施設名称	デイサービスセンター「はまちどり」			
担当部課係	健康介護課	介護保険係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	高齢者福祉施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市寿町2-3							
土地	敷地面積	789.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	422.35 m <sup>2</sup>		取得価格	100,139,785 円			
	延床面積	422.35 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等	社会福祉法人 安芸市社会福祉協議会			駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無 台数 (台)	
	設置済	○	○	○			無	
	計画中						無	

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
デイサービスセンター「はまちどり」	鉄筋コンクリート	422.35	1990/3/31	100,139,785

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例	
設置目的・役割	介護保険法の規定による通所介護に係る給付を受けるもの及び虚弱老人等に対し、通所又は訪問により各種サービスを提供し、福祉の向上を図る	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	335	351	351	418	727	831	750	725	561

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

#### (2) 管理上の課題

課題	施設建設後30年を経過し、経年劣化が進んでいる。
今後の方針	小規模修繕を行いながら維持管理に努める。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	6	施設名称	安芸市介護予防拠点施設「すみれ」			
担当部課係	健康介護課	介護保険係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	高齢者福祉施設	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市寿町1-7								
土地	敷地面積	172.04 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	172.04 m <sup>2</sup>		取得価格	28,951,650 円				
	延床面積	172.04 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31			
指定管理者等	特定非営利法人 安芸老人問題研究会			駐車場台数	2 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	授乳室
	設置済	○		○			無		
	計画						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市介護予防拠点施設「すみれ」	木造	172.04	2002/3/26	28,951,650

2. 施設の概要

設置条例	安芸市介護予防拠点施設条例		
設置目的・役割	高齢者の健康維持、介護予防知識並びに介護方法の普及を図り、もって住民福祉を増進するため		
防災上の位置づけ			その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	2,414	2,224	2,314	2,350	2,316	2,618	2,328	2,237	2,350

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	施設建築後約20年が経過しており、経年劣化が進んでいる。
今後の方針	地域住民（利用者）にとっては、必要不可欠な施設であるため、これまで同様維持管理を行っていく

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

NO	7	施設名称	安芸おひさま保育所	
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月
				更新
				令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市西浜570番地							
土地	敷地面積	7,454.81 m <sup>2</sup>		うち借地面積	0 m <sup>2</sup>			
				借地料	0 円/年			
建物	建築面積	1,613.49 m <sup>2</sup>		取得価格	621,766,800 円			
	延床面積	1,613.49 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	87 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○			有	1
計画中							無	

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸おひさま保育所	木造平屋一部鉄筋コンクリート	1,613.49	2017/6/9	621,766,800

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う(児童福祉法第39条)		
防災上の位置づけ	緊急避難場所・避難所	その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
		110	100	105	121	125	139	132	119

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所		駐車場					
実施内容		駐車場一部整備					
費用		2,354					

#### (2) 管理上の課題

課題	2保育所を統合しH29年度に建築。現状目立った劣化等は見られない。
今後の方針	子育ての拠点として位置付けられ、避難所にもなっているため、今後も長期に渡り維持管理を行って行く。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	8	施設名称	伊尾木保育所	
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木818								
土地	敷地面積		㎡	うち借地面積			0 ㎡		
				借地料			0 円/年		
建物	建築面積	530.36	㎡	取得価格			110,742,317 円		
	延床面積	530.36	㎡						
	耐震診断	済		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	4 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
伊尾木保育所	鉄筋平屋	530.36	1982/4/1	77,750,000
太陽光発電設備			2008/3/11	12,390,000
蓄電池設置			2015/9/7	18,991,800

2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う (児童福祉法第39条)		
防災上の位置づけ	指定避難場所・一時避難場所・収容避難施設	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	23	25	26	20	15	12	10	12	18

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			①保育室ほか ②駐車場		ホール		
実施内容			①空調整備 ②駐車場整備		空調整備		
費用			①10,538 ②2,387		1,936		

(2) 管理上の課題

課題	S57築のため老朽化が進んでいる。雨漏り、内装の劣化、漏水、庇のコンクリート爆裂が発生しており随時部分的な修繕を行っている。また、シロアリの被害の経過があり防虫対応しているが一部劣化有
今後の方針	利用者数の減少により市保育所全体の統廃合の検討対象となっているが、地域住民にとっては必要不可欠な施設であり、避難所にもなっているため、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	9	施設名称	川北保育所	
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市川北甲2548-1							
土地	敷地面積		㎡	うち借地面積		㎡		
				借地料		円/年		
建物	建築面積	690.45	㎡	取得価格	109,496,086 円			
	延床面積	690.45	㎡					
	耐震診断	済		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場合数	3 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
川北保育所	鉄筋コンクリート平屋	600.02	1987/3/10	94,250,000
川北保育所 (増築)	鉄筋コンクリート平屋	90.43	1990/11/1	11,124,000
川北保育所プール			1978/7/10	1,300,000

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う (児童福祉法第39条)		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	45	36	28	20	17	20	18	17	25

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			保育室ほか		ホール		
実施内容			空調整備		空調整備		
費用			1,595		2,438		

#### (2) 管理上の課題

課題	S62築のため老朽化が進んでいる。雨漏り、内装の劣化、漏水、庇のコンクリート爆裂が発生しており随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	津波浸水区域に位置し、利用者数の減少により市保育所全体の統廃合の検討対象となっているが、地域住民にとっては必要不可欠な施設であり、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	10	施設名称	土居保育所	
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独	
所在地	安芸市土居1056							
土地	敷地面積		㎡	うち借地面積		㎡		
				借地料		円/年		
建物	建築面積	733.08	㎡	取得価格	96,727,050 円			
	延床面積	733.08	㎡					
	耐震診断	済		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	8 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
土居保育所	鉄筋コンクリート平屋	733.08	1979/9/10	96,727,050

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う（児童福祉法第39条）		
防災上の位置づけ	緊急避難場所・避難所	その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	74	70	76	67	51	44	55	57	62

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			保育室ほか				
実施内容			空調整備				
費用			14,575				

#### (2) 管理上の課題

課題	S54築のため老朽化が進んでいる。雨漏り、内装の劣化、漏水、庇のコンクリート爆裂が発生しており随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	津波浸水区域に位置し、利用者数の減少により市保育所全体の統廃合の検討対象となっているが、地域住民にとっては必要不可欠な施設であり、避難所にもなっているため、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	11	施設名称	井ノ口保育所	
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市井ノ口乙72							
土地	敷地面積			㎡	うち借地面積			
				㎡	借地料	円/年		
建物	建築面積	726.00		㎡	取得価格	98,754,000 円		
	延床面積	726.00		㎡				
	耐震診断	済			耐震対策	不要		
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	6 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
井ノ口保育所	鉄筋平屋	726.00	1980/4/1	89,530,000
井ノ口保育所プール			1981/8/11	5,250,000
井ノ口保育所外構			1982/3/31	2,000,000

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う(児童福祉法第39条)		
防災上の位置づけ	緊急避難場所・避難所	その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	48	50	47	39	35	29	25	28	38

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			保育室ほか		ホール		
実施内容			空調整備		空調整備		
費用			13,222		2,276		

### (2) 管理上の課題

課題	S55築のため老朽化が進んでいる。雨漏り、内装の劣化、漏水、庇のコンクリート爆裂が発生しており随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	利用者数の減少により市保育所全体の統廃合の検討対象となっているが、地域住民にとっては必要不可欠な施設であり、避難所にもなっているため、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	12	施設名称	穴内保育所					
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独			
所在地	安芸市穴内乙1688									
土地	敷地面積				㎡	うち借地面積				㎡
						借地料				円/年
建物	建築面積	349.30			㎡	取得価格	54,430,771			円
	延床面積	349.30			㎡					
	耐震診断	済				耐震対策	不要			
管理状況	直営					委託期間	自		至	
指定管理者等						駐車場台数	3台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)		
	設置済						無			
	計画中						無			

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
穴内保育所	鉄筋コンクリート平屋	349.30	1983/3/15	46,500,000
穴内保育所外構			1978/3/31	2,000,000
穴内保育所給排水設備			1978/2/28	4,750,000

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う(児童福祉法第39条)		
防災上の位置づけ	緊急避難場所・避難所	その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	20	16	12	16	22	23	17	21	18

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			①保育室ほか ②駐車場		ホール		
実施内容			①空調整備 ②駐車場整備		空調整備		
費用			①6,732 ②4,609		1,722		

#### (2) 管理上の課題

課題	S58築のため老朽化が進んでいる。雨漏り、内装の劣化、漏水、庇のコンクリート爆裂が発生しており随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	利用者数の減少により市保育所全体の統廃合の検討対象となっているが、地域住民にとっては必要不可欠な施設であり、避難所にもなっているため、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	13	施設名称	赤野保育所					
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市赤野乙49-3							
土地	敷地面積		㎡	うち借地面積		㎡		
				借地料		円/年		
建物	建築面積	466.00	㎡	取得価格	74,540,720 円			
	延床面積	558.00	㎡					
	耐震診断	済		耐震対策	済			
管理状況	直営			委託期間	自	至		
指定管理者等				駐車場台数	5 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
赤野保育所	鉄筋コンクリート2階建	558.00	1978/5/31	53,500,000
工作物等				21,040,720

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う (児童福祉法第39条)		
防災上の位置づけ	緊急避難場所・避難所	その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	18	18	16	15	15	14	9	8	14

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			保育室ほか		ホール		
実施内容			空調整備		空調整備		
費用			10,274		1,119		

### (2) 管理上の課題

課題	S53築のため老朽化が進んでいる。雨漏り、内装の劣化、漏水、庇のコンクリート爆裂が発生しており随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	津波浸水区域に位置し、利用者数の減少により市保育所全体の統廃合の検討対象となっているが、地域住民にとっては必要不可欠な施設であり、避難所にもなっているため、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	14	施設名称	矢ノ丸保育園（幼児棟）			
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市矢ノ丸3-13-1								
土地	敷地面積			㎡	うち借地面積	㎡			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	1,031.78		㎡	取得価格	240,077,280 円			
	延床面積	1,031.78		㎡					
	耐震診断	済			耐震対策	不要			
管理状況	委託			委託期間	自	R6.4.1	至	R7.3.31	
指定管理者等	社会福祉法人ふるさと自然村			駐車場台数	4 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
矢ノ丸保育園幼児棟	鉄筋コンクリート平屋	1,031.78	1996/3/4	240,077,280

2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う（児童福祉法第39条）		
防災上の位置づけ	緊急避難場所（広域避難場所）	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	126	122	118	105	102	104	90	84	106

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	H8築、H18に民間委託した市内では比較的新しい保育施設だが、老朽化が一定進んでいる。電気等設備および内装の劣化が目立ち、受託者により随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	津波浸水区域に位置し、利用者数も減少しているが、市街地住民の需要を満たすために必要不可欠な施設であり、当分の間、これまで同様受託者により維持管理が行われる。今後、大規模改修が必要となった場合は、市費の投入が必要と考えられる。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	15	施設名称	矢ノ丸保育園（乳児棟）						
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	保育所	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独			
所在地	安芸市矢ノ丸3-13-1									
土地	敷地面積				㎡	うち借地面積				㎡
						借地料				円/年
建物	建築面積	734.66			㎡	取得価格	114,299,124			円
	延床面積	734.66			㎡					
	耐震診断	済				耐震対策	不要			
管理状況	委託				委託期間	自	R6.4.1	至	R7.3.31	
指定管理者等	社会福祉法人ふるさと自然村				駐車場台数	2				台
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)		
	設置済						無			
	計画中						無			

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
矢ノ丸保育園乳児棟	木造平屋	734.66	1999/12/1	114,299,124

2. 施設の概要

設置条例	安芸市保育所設置条例		
設置目的・役割	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行う（児童福祉法第39条）		
防災上の位置づけ	緊急避難場所（広域避難場所）	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	39	48	42	41	41	42	33	29	39

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	H8築、H18に民間委託した市内では比較的新しい保育施設だが、老朽化が一定進んでいる。電気等設備、内装、木製外建具の劣化が目立ち、受託者により随時部分的な修繕を行っている。
今後の方針	津波浸水区域に位置し、利用者数も減少している。隣接する矢ノ丸保育園（幼児棟）を含めると施設規模が過大となっている。これまで同様受託者により維持管理が行われるが、矢ノ丸保育園（幼児棟）との設備の共用や大規模改修が必要となった場合は、市費の投入が必要と考えられる。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	16	施設名称	児童センター	
担当部課係	福祉事務所	こども係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	保健福祉系施設	小分類	児童センター	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市千歳町1-33							
土地	敷地面積			㎡	うち借地面積			
				㎡	借地料	円/年		
建物	建築面積	324.00		㎡	取得価格	32,920,000 円		
	延床面積	324.00		㎡				
	耐震診断	済			耐震対策	不要		
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	1 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市児童センター	鉄筋コンクリート陸屋根平屋	324.00	1979/3/31	32,920,000

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市児童センター条例		
設置目的・役割	児童の健全な育成を図る		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	3,505	3,200	3,306	2,446	907	1,234	1,276	2,773	2,331

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

#### (2) 管理上の課題

課題	S54築のため老朽化が進んでおり、随時部分的な修繕が発生している。
今後の方針	津波浸水区域に位置していることや、利用者数の減少はあるが、地域の児童の健全育成のために必要な施設であり、当分の間、これまで同様維持管理を行っていく。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



# 環境衛生系施設個別施設カルテ

## 施設一覧

1	一般廃棄物最終処分場
2	安芸市リサイクルプラザ
3	旧処分場
4	安芸市清浄苑
5	杜の聖苑

NO	1	施設名称	一般廃棄物最終処分場						
担当部課係	環境課	環境整備係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	環境衛生系施設	小分類	ごみ処理施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木黒瀬谷山奥下モ4035番イ								
土地	敷地面積	23,500.00 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	673.66 m <sup>2</sup>			取得価格	942,804,837 円			
	延床面積	844.21 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	15 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
搬入管理棟	木造平屋建	62.40	1995/2/6	14,405,901
浸出水処理施設	鉄筋コンクリート造2F	352.60	1995/2/6	295,367,039
前処理施設	鉄骨造平屋建	195.00	1995/3/29	119,480,000

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
設置目的・役割	廃棄物の排出を抑制し、及び廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をし、並びに生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	災害ごみ処理の拠点

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	11,683	11,502	11,145	12,126	12,778	12,499	12,422	11,579	11,967

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所						計量棟	
実施内容						トラックスケール避 雷器設置	
費用						2,991	

### (2) 管理上の課題

課題	水処理施設及び粗大ごみの破砕機等の機械類が老朽化。
今後の方針	機器類の更新やオーバーホール等で設備の延命化を図る。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	2	施設名称	安芸市リサイクルプラザ			
担当部課係	環境課	環境整備係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	環境衛生系施設	小分類	ごみ処理施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木黒瀬谷山奥下モ4035番イ								
土地	敷地面積	1890.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	997.16 m <sup>2</sup>		取得価格	983,178,928 円				
	延床面積	1,470.13 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済		○				無		
	計画中						無		

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
処理施設	鉄骨造2F	1296.76	2000/3/25	265,025,069
PETボトル等保管施設	鉄骨造波板葺平屋建	60.87	1999/2/9	5,386,000
ストックヤード棟 (発泡スチロール処理)	木造スレート葺平屋建	112.50	2001/5/31	6,882,750

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	
設置目的・役割	廃棄物の排出を抑制し、及び廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をし、並びに生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

#### (2) 管理上の課題

課題	PETボトル、缶等の資源処理機械設備の老朽化。
今後の方針	機器類の更新やオーバーホール等で設備の延命化を図る。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	3	施設名称	旧処分場（東山不燃物処理場）			
担当部課係	環境課	環境整備係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	環境衛生系施設	小分類	ごみ処理施設	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木字茂ヶ谷3938-1他								
土地	敷地面積	埋め立て20,000㎡		うち借地面積	㎡				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	64.85㎡		取得価格	円				
	延床面積	64.85㎡							
	耐震診断	未		耐震対策	未				
管理状況	直営			委託期間	自	至			
指定管理者等				駐車場台数	0台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済								
	計画中								

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
中継ポンプ室	ブロック造	5.10		
水処理施設		38.25		
機械室		21.50		

2. 施設の概要

設置条例	
設置目的・役割	
防災上の位置づけ	その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	昭和43年から供用開始し、平成7年度に埋め立てを終了した。 使用していない施設の管理を継続することに伴う、不用となる費用支出の抑制。
今後の方針	浸出水の水質は安定しており、今後、施設の閉鎖を検討していく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

外観	箇所名	箇所名
	写真	写真

NO	4	施設名称	安芸市清浄苑						
担当部課係	環境課	環境保全係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	環境衛生系施設	小分類	し尿処理施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市川北甲1840番地								
土地	敷地面積	2,602.00 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	818.28 m <sup>2</sup>			取得価格	1,527,928,810 円			
	延床面積	1,758.64 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	6 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
処理施設	鉄筋コンクリート・鉄骨造鋼板 葺地下1F地上2F	1,758.64	2004/2/26	382,935,000
機械器具類				1,144,993,810

2. 施設の概要

設置条例	安芸市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
設置目的・役割	廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をし、並びに生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

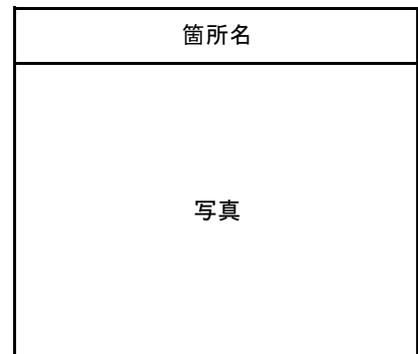
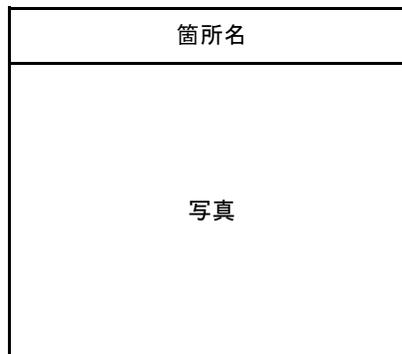
(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							トラックスケール
実施内容							更新
費用							8,305

(2) 管理上の課題

課題	供用開始から15年を経過したことによる施設の老朽化。 施設建設時に交わした協定による供用期間20年を控えた地元との調整。
今後の方針	地元と調整後、機器類の修繕や計画的な点検整備により施設の延命化を実施。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	5	施設名称	杜の聖苑	
担当部課係	環境課	環境保全係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	環境衛生系施設	小分類	火葬場	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市伊尾木黒瀬谷山奥下モ4035-イ							
土地	敷地面積	3801.03 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	864.39 m <sup>2</sup>		取得価格	523,724,351 円			
	延床面積	949.89 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	委託		委託期間	自	R4.11.1	至	R7.10.31	
指定管理者等	(株)五輪		駐車場台数	25 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
設置済	○			○	○		有	2
計画中								

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
火葬場	鉄筋コンクリート	949.89	2016/11/1	319,743,676
機械器具				67,336,961
工作物				136,643,714

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市火葬場条例		
設置目的・役割	火葬		
防災上の位置づけ	火葬・遺体仮安置	その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
		320	316	312	290	314	375	311	320

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			火葬炉			火葬炉	火葬炉
実施内容			炉内台車修繕			炉内修繕	炉内台車修繕
費用			1,540			2,717	1,870

### (2) 管理上の課題

課題	平成28年10月完成から8年が経過し、建物自体には目立った劣化はないが、エアコンなどの設備に一部不具合が発生している。
今後の方針	定期的なメンテナンスを行い、施設の長寿命化に努めていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



# 産業系施設個別施設カルテ

## 施設一覧

1	安芸市堆肥供給センター
2	安芸市総合営農指導拠点施設「こまどり」
3	安芸市東川農林産物加工施設「手づくり館山里」
4	畑山地区加工・貯蔵施設「はたやま夢楽自然工房」
5	東山森林公園
6	安芸市漁業共同荷捌所
7	安芸市漁業第一共同漁具倉庫
8	安芸市漁業第二共同漁具倉庫
9	安芸市漁業第三共同漁具倉庫
10	安芸市漁業第四共同漁具倉庫
11	安芸市第一共同漁船管理施設（東内港）
12	安芸市第二共同漁船管理施設（西内港）
13	安芸市第一漁業共同作業所
14	安芸市第二漁業共同作業所
15	宝永町第2大型共同作業場
16	安芸市地域食材供給施設
17	童謡トイレ
18	安芸観光情報センター
19	道の駅大山
20	安芸市内原野陶芸館
21	陶芸の里交流直販施設
22	安芸駅ちばさん市場
23	武家屋敷野村邸
24	伊尾木洞観光案内所

NO	1	施設名称	安芸市堆肥供給センター			
担当部課係	農林課	農業振興係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	農業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市穴内甲736番地								
土地	敷地面積	8,838.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	8,838.00 m <sup>2</sup>				
				借地料	707,040 円/年				
建物	建築面積	4248.99 m <sup>2</sup>		取得価格	391,433,389 円				
	延床面積	4,293.09 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31			
指定管理者等	高知県農業協同組合			駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場	授乳室		
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート		有無	台数 (台)
	設置済							無	
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
機械室・倉庫	鉄骨造2階建	286.10	1991/3/26	19,802,173
原料置場	鉄骨造平屋建	1,642.53	1991/3/26	113,686,342
製品置場	鉄骨造平屋建	1,209.78	1991/3/26	83,733,913

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市堆肥供給センター条例	
設置目的・役割	農業生産における連作障害を防止し、農地の地力推進を図り、良質農産物の生産性の向上に期するため、生産者に堆肥を供給する	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
		833	992	1,128	884	828	807	638	723

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	建物については、経年による老朽化が見られる。用地（25筆・所有者13人）については、令和6年度から令和10年度までの賃貸借契約を結んでいる。今後の施設を利用を考慮し、用地購入が課題となっている。
今後の方針	運営については、半製品を購入することなどにより、作業効率の向上を図りながら、適切な維持管理を行っていく。用地取得に向け、所有者と協議を進めていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	2	施設名称	安芸市総合営農指導拠点施設「こまどり」			
担当部課係	農林課	農業振興係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	農業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市黒瀬550								
土地	敷地面積	873.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積			m <sup>2</sup>		
				借地料			円/年		
建物	建築面積	193.77 m <sup>2</sup>		取得価格	73,238,150		円		
	延床面積	193.77 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31			
指定管理者等	安芸市総合営農指導拠点施設 東川地区運営委員会			駐車場台数	10台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済			○			無		
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
集会所	W造瓦葺平屋建	193.77	1996/3/26	73,238,150

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市総合営農指導拠点施設条例	
設置目的・役割	地域農業者への営農指導等の拠点づくり	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	5,421	4,626	4,722	4,648	4,413	4,946	5,066	4,819	4,833

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容			揚水井調査				
費用			1,727				

### (2) 管理上の課題

課題	施設建設から20年以上経過し経年による老朽化が見られるため、定期的な点検により適切な維持管理を行う必要がある。
今後の方針	交流人口の拡大と中山間地域の活性化を図るとともに、デイサービスによる高齢者等の健康増進が図られており、地域住民にとっては必要不可欠な施設であるため、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	3	施設名称	安芸市東川農林産物加工施設「手づくり館山里」						
担当部課係	農林課	農業振興係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	農業振興施設	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独			
所在地	安芸市入河内484番地1									
土地	敷地面積	337.18 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>				
					借地料	円/年				
建物	建築面積	154.85 m <sup>2</sup>			取得価格	31,224,245 円				
	延床面積	154.85 m <sup>2</sup>								
	耐震診断	不要			耐震対策	不要				
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31		
指定管理者等	東川手づくり館山里加工組合			駐車場台数	3 台					
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路				トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)		
	設置済						無			
	計画中						無			

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
加工場	W造日本瓦葺平屋建	154.85	1999/3/25	31,224,245

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市東川農林産物加工施設条例		
設置目的・役割	東川地域の農林産物を加工、販売するとともに、より付加価値の高い地域特産品の研究開発を行うことにより、地域の活性化を図る		
防災上の位置づけ	その他の位置づけ		

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容	造成工事						
費用	1,085						

### (2) 管理上の課題

課題	施設建設から20年以上経過し経年による老朽化が見られるため、定期的な点検により適切な維持管理を行う必要がある。
今後の方針	地域住民にとっては必要不可欠な施設であるため、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	4	施設名称	畑山地区加工・貯蔵施設「はたやま夢楽自然工房」			
担当部課係	農林課	林業振興係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要  
(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	林業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市畑山甲997番地1							
土地	敷地面積	373.55 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	125.93 m <sup>2</sup>		取得価格	21,918,900 円			
	延床面積	125.93 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等	畑山山援隊			駐車場台数	3 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無 台数 (台)	
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
加工場	W造コロンル葺平屋建	125.93	1998/3/25	20,598,900
据付機械装置				1,320,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市特用林産産地化形成総合対策施設条例		
設置目的・役割	森林、林業及び山村の活性化を図るため、山間部で豊富に生産される特用林産物を自らの手で生産・加工し、展示即売、ピーアールすることにより、産物を総合的に活用した産業を創出し、複合的に山村地域の活性化を図る		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	施設建設後20年以上経過し経年劣化による老朽化が進行してくる中、定期的に建物の診断を行い計画的な維持管理を行っていく必要がある。
今後の方針	利用実績は減少しているものの、地域住民にとっては必要不可欠な施設であるため、これまで同様維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	5	施設名称	東山森林公園	
担当部課係	農林課	林業振興係	作成	令和3年3月
			更新	令和7年4月

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	林業振興施設	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独	
所在地	安芸市伊尾木・下山							
土地	敷地面積		m <sup>2</sup>	うち借地面積		m <sup>2</sup>		
				借地料		円/年		
建物	建築面積	48.00	m <sup>2</sup>	取得価格	10,380,000 円			
	延床面積	48.00	m <sup>2</sup>					
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車台数	60 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
東屋①	木造	15.00	1987/4/30	2,660,000
東屋②	木造	9.00	1987/4/30	1,600,000
便所	鉄筋コンクリート	24.00	1987/4/30	6,120,000

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市自然公園条例	
設置目的・役割	優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図ることにより、市民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与する	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

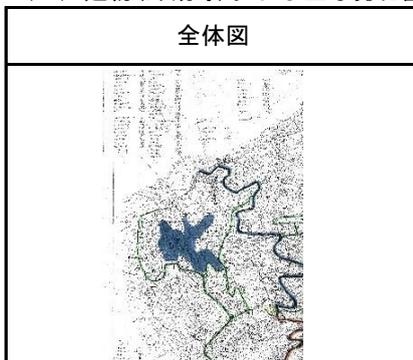
### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	施設建設後30年以上経過し経年劣化による老朽化が進行してくる中、定期的に建物の診断を行い計画的な維持管理を行っていく必要がある。
今後の方針	安芸市にとっては必要不可欠な施設であるため、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	6	施設名称	安芸市漁業共同荷捌所			
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市西浜3411-1							
土地	敷地面積	1,673.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	1,673.00 m <sup>2</sup>			
				借地料	0 円/年			
建物	建築面積	1,315.03 m <sup>2</sup>		取得価格	179,200,000 円			
	延床面積	1,315.03 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	未		耐震対策	未			
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無 台数 (台)	
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市漁業共同荷捌所	鉄筋コンクリート	1,253.24	1979/3/31	169,700,000
〃 (管理棟)	鉄骨造	61.79	1986/3/31	9,500,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ	安芸漁港が災害拠点港	その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							荷捌所内部
実施内容							土間改修
費用							4,191

(2) 管理上の課題

課題	建物の老朽化が進む中、耐震対策についての協議、議論がなされておらず、早急な方針の決定が必要。そのうえで、移設、耐震化の方針に応じた維持管理対策をしていく必要がある。
今後の方針	移設、耐震化の方針を早急に決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

荷捌所外観	荷捌所内部	箇所名
		写真

NO	7	施設名称	安芸市漁業第一共同漁具倉庫						
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市西浜3411-1番地先								
土地	敷地面積	987.16 m <sup>2</sup>			うち借地面積	987.16 m <sup>2</sup>			
					借地料	0 円/年			
建物	建築面積	360.00 m <sup>2</sup>			取得価格	79,477,543 円			
	延床面積	360.00 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市第一共同漁具倉庫 (1~4棟)	鉄筋コンクリート	360.00	2016/3/31	76,231,184
" (外構)			2016/3/31	3,246,359

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	40	40	40	40	40	40	40	40	40

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	市道海岸線の影響により、H27年度に改築しており、施設に老朽化等は見られない。立地場所が台風等での強風や、潮の影響による腐食を受けやすいことから、計画的な維持管理対策をしていく必要がある。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。一定期間での腐食対策を計画的に実施し、維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	8	施設名称	安芸市漁業第二共同漁具倉庫						
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市津久茂町2171-6								
土地	敷地面積	866.00 m <sup>2</sup>			うち借地面積	0 m <sup>2</sup>			
					借地料	0 円/年			
建物	建築面積	214.45 m <sup>2</sup>			取得価格	24,261,857 円			
	延床面積	214.45 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市第二共同漁具倉庫	鉄骨コンクリート	214.45	2015/10/13	24,261,857

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	3	3	3	3	3	3	3	3	3

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	市道海岸線の影響により、H27年度に改築しており、施設に老朽化等は見られない。立地場所が台風等での強風や、潮の影響による腐食を受けやすいことから、計画的な維持管理対策をしていく必要がある。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。一定期間での腐食対策を計画的に実施し、維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

第2共同漁具倉庫(外観)	第2共同漁具倉庫(外観)	箇所名
		写真

NO	9	施設名称	安芸市漁業第三共同漁具倉庫						
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市西浜3411-1								
土地	敷地面積	165.00 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	165.00 m <sup>2</sup>			取得価格	17,020,000 円			
	延床面積	165.00 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市第二共同漁具倉庫	鉄骨造	165.00	1972/3/31	17,020,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	9	9	9	9	9	9	9	9	9

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	立地場所が台風等での強風や、潮の影響による腐食を受けやすいことから、計画的な維持管理対策をしていく必要がある。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。 耐用年数経過を待って、漁協への払い下げ等を検討する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	10	施設名称	安芸市漁業第四共同漁具倉庫			
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市津久茂町2-43								
土地	敷地面積	1,869.10 m <sup>2</sup>		うち借地面積	1,869.10 m <sup>2</sup>				
				借地料	0 円/年				
建物	建築面積	618.00 m <sup>2</sup>		取得価格	210,523,000 円				
	延床面積	618.00 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	未		耐震対策	未				
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31			
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済						無		
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市第四共同漁具倉庫	鉄筋コンクリート	618.00	1977/12/25	136,863,000
機械器具			1979/3/31	73,660,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	ももとは、製氷施設であったが、新たな製氷施設ができたことに伴い、漁具倉庫に用途変更。施設が老朽化しているが、利用そのものがあまりない状態であることから、漁協と協議のうえ、施設の存続について判断しなければならない。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。漁協への払い下げ等を検討する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

外観	外観	箇所名
		写真

NO	11	施設名称	安芸市第一共同漁船管理施設（東内港）			
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

### 1. 土地・建物の概要

#### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市西浜字浜3411-1							
土地	敷地面積	1,318.36 m <sup>2</sup>		うち借地面積	1,318.36 m <sup>2</sup>			
				借地料	0 円/年			
建物	建築面積	261.80 m <sup>2</sup>		取得価格	125,847,000 円			
	延床面積	261.80 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	未		耐震対策	未			
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無 台数 (台)	
	設置済						無	
	計画中						無	

#### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市第一共同漁船管理施設 (東内港)	鉄骨造	261.80	1996/4/1	125,847,000

### 2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

### 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	43	53	58	42	62	58	46	43	51

### 4. 対策費用

#### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所				東ドック			
実施内容				船体固定ポ ール等修繕			
費用				650			

#### (2) 管理上の課題

課題	立地場所が台風等での強風や、潮の影響による腐食を受けやすいことから、計画的な維持管理対策をしていく必要がある。 施設の構造上、屋根が高く、修繕費用が高額になってしまう。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。 耐用年数経過を待って、漁協への払い下げ等を検討する。

#### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	12	施設名称	安芸市第二共同漁船管理施設（西内港）			
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市西浜3411-1							
土地	敷地面積	875.68 m <sup>2</sup>		うち借地面積	875.68 m <sup>2</sup>			
				借地料	0 円/年			
建物	建築面積	336.00 m <sup>2</sup>		取得価格	115,818,350 円			
	延床面積	336.00 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	未		耐震対策	未			
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無 台数 (台)	
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市第二共同漁船管理施設 (西内港)	鉄筋コンクリート	336.00	1991/3/27	92,586,473
機械器具			1991/3/27	23,231,877

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例	
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	133	119	139	128	148	113	108	111	125

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所				西ドック			西ドック
実施内容				船体固定ポ ール等修繕			船体固定ポ ール等修繕
費用				650			1,243

(2) 管理上の課題

課題	立地場所が台風等での強風や、潮の影響による腐食を受けやすいことから、計画的な維持管理対策をしていく必要がある。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。 耐用年数経過を待って、漁協への払い下げ等を検討する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	13	施設名称	安芸市第一漁業共同作業所			
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市西浜3411-1							
土地	敷地面積			㎡	うち借地面積			
				㎡	借地料	円/年		
建物	建築面積	484.38		㎡	取得価格	54,130,000 円		
	延床面積	484.38		㎡				
	耐震診断	未			耐震対策	未		
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済							
	計画中							

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (㎡)	築年月日(西暦)	取得価格(円)
安芸市第一漁業共同作業所	鉄筋コンクリート	484.38	1991/3/27	54,130,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	建物の老朽化が進む中、耐震対策についての協議、議論がなされておらず、早急な方針の決定が必要。そのうえで、移設、耐震化の方針に応じた維持管理対策をしていく必要がある。
今後の方針	移設、耐震化の方針を早急に決定する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

第一共同作業所外観	第一共同作業所内部	箇所名
		写真

NO	14	施設名称	安芸市第二漁業共同作業所			
担当部課係	商工観光水産課	水産係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	漁業振興施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市清和町2-25							
土地	敷地面積	393.70 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	393.70 m <sup>2</sup>		取得価格	23,046,250 円			
	延床面積	393.70 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	未		耐震対策	未			
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等	安芸漁業協同組合			駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無 台数 (台)	
	設置済						無	
	計画中						無	

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市第二漁業共同作業所	鉄骨造	393.70	1990/3/25	23,046,250

2. 施設の概要

設置条例	安芸市漁業共同利用施設設置条例		
設置目的・役割	水産業の振興と漁業者の経営の安定向上		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	利用等の現状を精査する必要がある。 施設も老朽化しているため、漁協と協議のうえ、施設の存続について判断しなければならない。
今後の方針	被災の際は、施設共済等による修繕を実施。 漁協への払い下げ等を検討する。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	15	施設名称	宝永町第2大型共同作業場				
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月	

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	商工施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市宝永町486-5 他4筆							
土地	敷地面積	2,102.00 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>			
				借地料	円/年			
建物	建築面積	2,081.80 m <sup>2</sup>		取得価格	398,295,451 円			
	延床面積	2,081.80 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	不要		耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至	
指定管理者等				駐車場台数	15 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
安芸市共同作業場	鉄骨造	2,081.80	1997/2/28	281,396,000
機械設備等				116,899,451

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市共同作業場の設置及び管理に関する条例		
設置目的・役割	商業の振興と、市民の就労の場を確保するとともに、市民の生活の安定に寄与する		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	建築後20年以上経過しており、施設の老朽化がみられる。壁が劣化しており、強い雨が降ると雨漏りをしている状況であり、修繕を繰り返している。管が長い蛍光灯のため市内量販店では購入できないものでありLEDへの切り替えを検討する必要がある。
今後の方針	現在、ウェディングドレスの縫製会社(株)滝川が入っているため(月15万円)、業務の支障をきたすことがないよう可能な範囲で維持修繕を行っていく。LED化については施設が広いため、実際に使用している3部屋に限定して切り替えを行っていきたい。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	16	施設名称	安芸市地域食材供給施設						
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	商工施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市土居1017-1								
土地	敷地面積	889.00 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	419.99 m <sup>2</sup>			取得価格	80,068,209 円			
	延床面積	419.99 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	安芸市土居郷土料理研究会			駐車場台数	10 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済	○	○	○		○	無		
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
廊中ふるさと館(本館)	木造平屋建て	232.27	1993/4/1	47,897,060
シャーベット茶屋	木造平屋建て	13.54	1994/3/25	6,556,399
廊中ふるさと館(別館)	木造平屋建て	87.09	2006/3/7	12,482,400

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市地域食材供給施設条例		
設置目的・役割	地域特産品の開発、展示販売を行うとともに郷土料理の提供、研究開発を行い、都市と農村の交流、情報交換の中心的施設		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	37,478	38,043	39,121	37,550	35,791	35,050	34,425	32,126	36,198

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	建築から約30年が経過し、外壁等に多少の劣化がみられる。
今後の方針	利用実績は減少しているが、重要伝統的建造物群保護地区内で地域食材を提供する必要不可欠な施設であるため、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	17	施設名称	童謡トイレ					
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市矢ノ丸1丁目4-32								
土地	敷地面積	39.07 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	39.07 m <sup>2</sup>		取得価格	19,547,000 円				
	延床面積	39.07 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	5 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済	○		○		○	有	1	
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日 (西暦)	取得価格 (円)
童謡トイレ	木造	39.07	1989/5/3	19,547,000

## 2. 施設の概要

設置条例			
設置目的・役割	童謡に特化したまちづくりを進めるため		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所				多目的トイレ等			
実施内容				ウォッシュレット化			
費用				1,683			

### (2) 管理上の課題

課題	建築後35年以上が経過しており、施設全体の老朽化がみられる。
今後の方針	童謡に特化したまちづくりを今後も進めていくため、これまで同様維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	18	施設名称	安芸観光情報センター						
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市矢ノ丸1丁目4-32								
土地	敷地面積	433.34 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	394.27 m <sup>2</sup>			取得価格	61,928,000 円			
	延床面積	433.34 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	(一社)安芸市観光協会			駐車場台数	7 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済	○		○			有	1	
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
観光情報センター	鉄骨造	433.34	1989/5/3	61,928,000

2. 施設の概要

設置条例	安芸観光情報センター条例		
設置目的・役割	観光情報を広く発信し、及び本市を訪れる旅行者等に観光情報の提供及び地場産品等の展示販売を行うことで、本市の観光産業の振興を図る		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	12,649	13,253	12,578	10,530	16,655	7,051	11,236	12,028	11,998

4. 対策費用

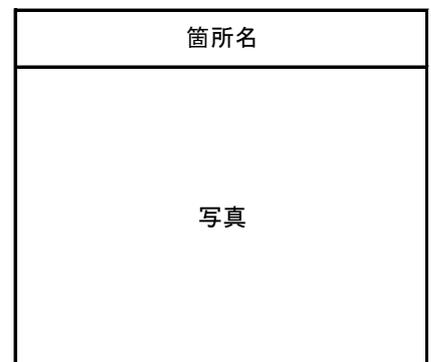
(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所			内装等				
実施内容			VRシアター整備、 パネル展示刷新等				
費用			109,450				

(2) 管理上の課題

課題	令和元年度にリニューアルしたが、入口タイル等の補修を行っている。
今後の方針	岩崎彌太郎の功績を後世に受け継ぐため、今後も安芸市の観光情報発信の拠点として、適切な維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	19	施設名称	道の駅大山		作成	令和3年3月	更新	令和7年4月
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独／複合の別	単独		
所在地	安芸市下山1400								
土地	敷地面積	2,262.54 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	304.95 m <sup>2</sup>		取得価格	115,156,619 円				
	延床面積	304.95 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要		耐震対策	不要				
管理状況	指定管理			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31			
指定管理者等	高知県農業組合			駐車場台数	20 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ		障害者用駐車場		授乳室	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無		台数 (台)
	設置済	○		○		○	有		1
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
販売施設	鉄筋コンクリート	217.65	1998/5/1	43,933,050
トイレ棟	鉄筋コンクリート	40.00	1998/3/31	54,478,200
食堂	木造	47.30	2018/1/4	15,146,969

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市特用林産産地化形成総合対策施設条例	
設置目的・役割	森林、林業及び山村の活性化を図るため、山間部で豊富に生産される特用林産物を自らの手で生産・加工し、展示即売、ピーアールすることにより、産物を総合的に活用した産業を創出し、複合的に山村地域の活性化を図る	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	20,859	19,469	27,542	23,559	18,247	16,330	0	4,316	16,290

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所	①食堂 ②トイレ					販売施設	販売施設
実施内容	①増築 ②洋式化					増改築	増改築
費用	①15,146 ②1,598					38,264	51,138

### (2) 管理上の課題

課題	令和5年度にリニューアルしたが、改修に至らなかったその他箇所（浄化槽制御盤等）の老朽が見られる。
今後の方針	道の駅が休業とならないような工法での制御盤改修を検討する。 また、道の駅単体ではなく、周辺観光振興計画と連携した施設の活性化を図り、今後も適切な維持管理を行う。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	20	施設名称	安芸市内原野陶芸館						
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市川北乙1607-1								
土地	敷地面積	12,199.30 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	1,000.58 m <sup>2</sup>			取得価格	151,153,330 円			
	延床面積	912.77 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	内原野陶芸組合			駐車場台数	20 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済			○			有	3	
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
内原野陶芸館	木造瓦葺 一部2階建	649.18	1999/3/20	109,598,000
ガラス工房	木造瓦葺 平屋建	88.82	2004/3/24	11,895,450
研修棟	木造瓦葺 平屋建	166.02	2004/3/19	27,426,000

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸市内原野陶芸館条例		
設置目的・役割	伝統的地場産業である窯業の振興及び観光の振興を図るため、陶芸体験を通じて都市と農村の交流、情報支援の中心的施設		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	投票所

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
	9,649	10,169	9,058	8,470	7,968	8,259	8,647	8,102	8,790

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所						陶芸館	
実施内容						パーゴラ改修	
費用						1,155	

### (2) 管理上の課題

課題	平成11年にオープンして以降、施設の長寿命化に繋がるような大規模工事をほとんど行っていないため、施設の老朽化による雨漏りや従来の電気設備による電気代高騰が課題となっている。
今後の方針	陶芸の里「内原野」のPR及び本市の体験施設の核として必要不可欠な施設であるため、これまで同様に維持管理を行っていく。LED化は今後の改修等計画を策定し、費用対効果も含めて検討する。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	21	施設名称	陶芸の里交流直販施設					
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

1. 土地・建物の概要

(1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市川北乙1607-9								
土地	敷地面積	359.76 m <sup>2</sup>		うち借地面積	m <sup>2</sup>				
				借地料	円/年				
建物	建築面積	85.25 m <sup>2</sup>		取得価格	16,237,200 円				
	延床面積	85.25 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	食品好房			駐車場台数	20 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済						有	3	
	計画中						無		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
陶芸の里交流直販施設	木造瓦葺 平屋建	85.25	2007/3/23	16,237,200

2. 施設の概要

設置条例	安芸市陶芸の里交流直販施設条例		
設置目的・役割	伝統的地場産業である窯業の振興及び観光の振興を図るため、陶芸体験を通じて都市と農村の交流、情報支援の中心的施設		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

4. 対策費用

(1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

(2) 管理上の課題

課題	施設の管理については特に問題なし
今後の方針	これまでどおり維持管理を行っていく。

(3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



箇所名
写真

箇所名
写真

NO	22	施設名称	安芸駅ぢばさん市場					
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市矢ノ丸4-2-30								
土地	敷地面積	918.58 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	918.58 m <sup>2</sup>			取得価格	189,675,717 円			
	延床面積	918.58 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	指定管理			委託期間	自	R3.4.1	至	R8.3.31	
指定管理者等	安芸市観光協会			駐車場台数	51 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済	○		○	○		有	4	
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
地場産市場	木造	843.65	2002/3/27	157,577,905
便所	木造	74.93	2002/3/27	32,099,612

## 2. 施設の概要

設置条例	安芸駅ぢばさん市場条例	
設置目的・役割	ごめん・なはり線の利用者等に地場の特産品等を展示販売するとともに、観光情報を提供し、本市の産業及び観光の振興を図る	
防災上の位置づけ		その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
		485,287	489,107	470,213	463,096	432,016	418,054	409,909	411,825

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所				①内装 ②トイレ			
実施内容				①換気設備改修 ②便器様式化			
費用				①3,465 ②1,650			

### (2) 管理上の課題

課題	建築後20年以上経過しており、建物全体の老朽化が進み、雨漏り等（トップライト）が見られる。
今後の方針	利用実績は年間40万人で推移しており、地域住民にとっては不可欠な施設であるため、引き続き適切な維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	23	施設名称	武家屋敷野村邸					
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月		

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独	
所在地	安芸市土居944							
土地	敷地面積	852.89 m <sup>2</sup>		うち借地面積	852.89 m <sup>2</sup>			
				借地料	72,500 円/年			
建物	建築面積	145.37 m <sup>2</sup>		取得価格	121,439 円			
	延床面積	145.37 m <sup>2</sup>						
	耐震診断	未		耐震対策	未			
管理状況	委託			委託期間	自 R3.4.1	至 R8.3.31		
指定管理者等				駐車場台数	0 台			
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場	
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)
	授乳室							
	設置済						無	
	計画中						無	

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
居宅	木造	104.60	2008/1/21	104,414
物置	木造	33.75	2008/1/21	14,523
便所	木造	7.02	2008/1/21	2,502

## 2. 施設の概要

設置条例	
設置目的・役割	古くから残っている貴重な武家屋敷を一般公開するため
防災上の位置づけ	その他の位置づけ

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
									0

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容							
費用							

### (2) 管理上の課題

課題	築年数が150年以上経過しており、建物の老朽化が進んでいる。
今後の方針	登録有形文化財に指定されているため、今後も残していく必要がある。国の補助等を活用し、維持管理していく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所



NO	24	施設名称	伊尾木洞観光案内所						
担当部課係	商工観光水産課	商工観光係	作成	令和3年3月	更新	令和7年4月			

## 1. 土地・建物の概要

### (1) 全体

大分類	産業系施設	小分類	観光施設	財産分類	行政財産	単独/複合の別	単独		
所在地	安芸市伊尾木177-9、181-1								
土地	敷地面積	1,174.35 m <sup>2</sup>			うち借地面積	m <sup>2</sup>			
					借地料	円/年			
建物	建築面積	28.92 m <sup>2</sup>			取得価格	25,261,200 円			
	延床面積	25.19 m <sup>2</sup>							
	耐震診断	不要			耐震対策	不要			
管理状況	直営			委託期間	自		至		
指定管理者等				駐車場台数	6 台				
建物全体での バリアフリー の確保状況	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
	段差なし	案内設備 ・案内所	エレベーター	車いす用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数 (台)	
	設置済	○	○	○			無		
	計画中						無		

### (2) 施設を構成する主な建物

建物用途又は名称	構造	延床面積 (m <sup>2</sup> )	築年月日(西暦)	取得価格(円)
伊尾木洞観光案内所	木造平屋建て	25.19	2019/1/28	25,261,200

## 2. 施設の概要

設置条例			
設置目的・役割	観光案内機能を持った施設整備により観光客の満足度向上を図るほか、観光情報を発信して市内周遊を促進する		
防災上の位置づけ		その他の位置づけ	

## 3. 利用状況

利用者数	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	平均
			4,188	6,045	1,124	1,186	4,022	6,224	3,798

## 4. 対策費用

### (1) これまでの主な改修内容

実施年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施箇所							
実施内容		新築					
費用		25,261					

### (2) 管理上の課題

課題	平成30年度に建築した施設であり、現状目立った劣化等は見られない。
今後の方針	団体予約は減少しているが個人客は増加しており、市内周遊による観光消費拡大のため維持管理を行っていく。

### (3) 建物(外観等)および主な劣化箇所

